

2023 年度 第 1 回運営推進会議

2023 年 5 月 8 日 (月)
地域密着型介護老人福祉施設
越谷なごみの郷
C 館 多目的室

運営推進会議の趣旨

I. 運営推進会議の目的

1. 事業所運営の透明性の確保
2. サービスの質の確保
3. 事業所による「囲い込み」の防止
4. 地域との連携の確保

II. 地域密着型サービスの役割

- ① 本人本位の支援
- ② 継続的な支援
- ③ 地域で暮らし続けることの支援
- ④ 地域との支えあい等を理念とする地域密着型サービスは、入居者・利用者のより良い暮らしを着眼点に本人と地域との関係を断ち切らない支援

上記の役割を担うため、事業所と地域との良好な関係を築き、事業所が提供するサービスが、住民ニーズに即した価値のある地域資源として機能していく必要がある。利用者がどのような暮らしを望み、これからサービスを利用するかもしれない住民が何を期待しているのかを知らなければならない。

運営推進会議は、事業所と地域との関係をつなぐ一つ的手段であり、地域密着型サービスを「事業所と地域住民とが一緒に育てていくことを目的に行っていく。

1. 介護老人福祉施設

【運営状況報告】

● 介護老人福祉施設 3月13日～5月7日までの入居・退居状況

入居者	退居者	在籍者
1名	1名	29名

● 平均年齢と平均介護度

平均年齢	平均介護度
86歳	4.07

● 人員体制 人員配置基準(2.5 : 1)

入退職者・異動職員	地域密着型施設の職員数	現在夜勤可能職員数 夜勤専従
入職者=0名 退職・異動者=0名	21名(前回比0名) 常勤換算数:16.7人 配置基準3:1割合(2.27:1)	夜勤可能職員数11名(5回) 夜勤専従1名(10回～11回) 夜勤配置2人配置

● 教育・研修等

※ その他、今年度も法令に沿った研修を実施予定

● 活動状況・予定

活動状況	・新型コロナウイルス感染対策の為、活動は実施できず、命を守るケアについて、改善活動計画書を活用し、計画の立案、実施、効果測定を行っている。
ユニット会議 リーダー会議	・ユニットフロア会議：新型コロナウイルス感染対策を行いつつ実施 ・ユニットリーダー会議：新型コロナウイルス感染対策を行いつつ実施
研修	・研修 新型コロナウイルス感染対策を行いつつ実施

●事故その他・・・

①3月17日（金）18時30分頃

発生状況：職員が他入所者の服薬準備をしている際に、主が椅子から立ち上がったため、駆け付けるも間に合わず転倒される。

再発防止策：突然の立ち上がり行為が頻回にみられ、立ち上がるとバランスを崩しやすいため、主の周辺には、物を置かないようにする。パット入りのパンツの検討も行う

地域密着型サービス運営推進会議の記録

会議名称 : 2023年度 第1回運営推進会議
事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷
サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

会議開催日時 : 2023年5月8日 (月) 10時00分 ~ 10時10分
会議開催場所 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 多目的室

《運営推進会議出席者》

入居者	0名
地域住民の代表	0名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	0名
事業者	6名

《議 題》

- 運営推進会議構成員の紹介
- 2023年3月13日～2023年5月7日までの活動状況の報告

《活動状況の報告》

○ 介護老人福祉施設における2023年3月13日～2023年5月7日 までの、
利用状況活動内容等の報告(大澤)

《要望、助言、意見等》

大澤にて、運営推進会議の趣旨の説明
大澤にて、第1回運営会議推進会議録資料に沿って、報告

参加者、説明に対し理解し了承する。

《資料等》

- 運営報告
- 2023年3月13日～2023年5月7日までの活動報告

《次回の会議》

- 次回議題
 - ・ 2023年5月8日～2023年7月9日までの活動、状況報告
 - ・ 運営等についての意見交換
 - ・ 地域密着型の主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、地域活動を含め協議していく。
- 次回開催月日 2023年7月10日 (月)
- 次回開催場所 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 2F 多目的室